



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社 加地テック  
 コード番号 6391 URL <http://www.kajitech.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 博士

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 上田 成樹

TEL 072-361-0881

四半期報告書提出予定日 2020年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,115	11.3	81	29.0	91	26.8	65	18.6
2019年3月期第3四半期	3,698	26.0	114	353.3	125	317.4	80	294.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	39.77	
2019年3月期第3四半期	48.83	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	8,679	5,901	68.0
2019年3月期	8,273	5,902	71.3

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 5,901百万円 2019年3月期 5,902百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				40.00	40.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	20.2	380	69.3	440	75.5	250	57.4	151.03

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	1,718,000 株	2019年3月期	1,718,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	62,807 株	2019年3月期	62,667 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	1,655,302 株	2019年3月期3Q	1,655,333 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速に伴う輸出の低迷や消費税増税による駆け込み需要の反動減等を受けて景況感は悪化しています。

日銀短観(2019年12月調査)によれば、2019年度の設備投資計画(全規模・全業種)は、前年度比3.3%増と上方修正ではあるものの、例年と比べ小幅な修正となっています。また、経常利益計画(全規模・全業種)は、前年度比7.5%減と9月調査から0.9%下方修正されており、前述した海外環境の悪化等を示す内容となりましたが、直近に締結された米中貿易の第一段階合意を受け、今後の先行きについては上振れる可能性もあります。

このような状況下、当第3四半期累計期間における当社業績は、大口の水素関連及びPETボトル成形用案件の増加等により、売上高は前年同期比11.3%増の4,115百万円となりました。売上総利益は競争激化により採算の厳しい案件が増加しているものの、売上高増加により、前年同期比9.9%増の984百万円となりました。販売費及び一般管理費は前年同期比15.6%増の902百万円となりました。これは電気化学式水素ポンプの開発等、新製品開発の推進により、研究開発費が前年同期比117百万円の増加となったこと等によります。以上から、営業利益は前年同期比29.0%減の81百万円、経常利益は前年同期比26.8%減の91百万円となりました。前年度に引き続き、2018年9月の台風21号により被災した工場等の修繕費用を特別損失として59百万円計上しておりますが、それに係る保険会社より提示のあった受取保険金63百万円を特別利益に計上しており、結果として四半期純利益は前年同期比18.6%減の65百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間の総資産は、8,679百万円で前事業年度に比べ405百万円増加しました。この主な要因は、預け金の減少400百万円があったものの、仕掛品の増加603百万円、流動資産その他の増加95百万円及び原材料及び貯蔵品の増加85百万円があったことによります。

当第3四半期会計期間の負債は、2,777百万円で前事業年度に比べ406百万円増加しました。この主な要因は、未払法人税等の減少76百万円、賞与引当金の減少66百万円及び前受金の減少35百万円があったものの、支払手形の増加453百万円及び買掛金の増加126百万円があったことによります。

当第3四半期会計期間の純資産は、5,901百万円で前事業年度に比べほぼ横ばいで推移しました。

以上の結果、自己資本比率は68.0%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績見通しにつきましては、2019年4月26日に公表いたしました業績予想に変更はありません。業績予想を見直す必要が生じた場合は適時に開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	555,874	514,253
受取手形	688,670	580,966
売掛金	1,789,260	1,897,094
製品	8,540	24,004
仕掛品	1,105,302	1,708,960
原材料及び貯蔵品	325,843	411,092
預け金	2,500,000	2,100,000
その他	118,376	214,320
貸倒引当金	△20,100	△20,200
流動資産合計	7,071,768	7,430,490
固定資産		
有形固定資産	748,210	784,012
無形固定資産	39,862	73,941
投資その他の資産		
その他	415,495	392,627
貸倒引当金	△1,400	△1,400
投資その他の資産合計	414,095	391,227
固定資産合計	1,202,168	1,249,181
資産合計	8,273,937	8,679,672
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	780,766	1,234,002
買掛金	295,120	421,202
短期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	76,189	-
前受金	45,334	10,088
賞与引当金	137,085	70,294
受注損失引当金	130,000	158,000
その他	265,948	236,605
流動負債合計	1,780,445	2,180,192
固定負債		
退職給付引当金	564,164	570,472
その他	27,130	27,130
固定負債合計	591,294	597,602
負債合計	2,371,740	2,777,795

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,440,000	1,440,000
資本剰余金	1,203,008	1,203,008
利益剰余金	3,367,988	3,367,605
自己株式	△108,528	△108,908
株主資本合計	5,902,467	5,901,706
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△271	170
評価・換算差額等合計	△271	170
純資産合計	5,902,196	5,901,876
負債純資産合計	8,273,937	8,679,672

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	3,698,839	4,115,917
売上原価	2,803,138	3,131,787
売上総利益	895,700	984,129
販売費及び一般管理費	780,772	902,510
営業利益	114,928	81,618
営業外収益		
受取利息	6,152	5,421
固定資産売却益	-	4,384
保険解約返戻金	2,463	-
その他	2,598	2,427
営業外収益合計	11,213	12,233
営業外費用		
支払利息	261	214
固定資産売却損	540	-
固定資産除却損	196	1,978
その他	11	0
営業外費用合計	1,009	2,193
経常利益	125,132	91,658
特別利益		
受取保険金	30,154	63,487
特別利益合計	30,154	63,487
特別損失		
災害による損失	33,826	59,815
訴訟費用	2,646	-
ゴルフ会員権退会損	300	-
特別損失合計	36,772	59,815
税引前四半期純利益	118,514	95,330
法人税等	37,690	29,500
四半期純利益	80,824	65,830

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(2018年9月4日の台風21号による被害の発生)

2018年9月4日の台風21号の影響による被害を受けたことに伴い、当第3四半期累計期間において、「災害による損失」として事業資産の修繕費用等59,815千円を特別損失に計上しております。

また、台風に係る保険金額として保険会社から提示を受けた金額63,487千円を「受取保険金」として特別利益に計上しております。